

自律移動支援プロジェクト技術検討会議

設立趣意書

世界に類を見ない速度で高齢化が進展する我が国において、すべての人が持てる力を発揮し、支え合うユニバーサル社会の構築に向けて、すべての人が快適かつ安全に安心して移動できる環境の整備は喫緊の課題である。

こうした中、国土交通省では、身体的状況、年齢、言語等を問わず、「いつでも、どこでも、だれでも」移動等に関する情報を入手することができる環境の構築を目指し、平成16年度より自律移動支援プロジェクトを進めている。

自律移動支援プロジェクトでは、ユビキタス・コンピューティング技術を活用した自律移動支援システムの実現を目指し、これまで、様々な環境下での実証実験や、技術面・制度面での検討を進めてきた。平成20年度には、これまでの検討成果、今年度の実証実験や技術的検討の成果を踏まえ、自律移動支援プロジェクトの成果を評価し、取りまとめることとしている。あわせて、平成21年度以降の定常的なサービス提供を目指している。

本技術検討会議は、定常的なサービス提供に向けて、自律移動支援システムの技術仕様を取りまとめる等、必要とされる技術的検討に当たって、学識経験者等から助言頂くことを目的として設立するものである。